

施政概要

(案)

令和5年第4回（12月）市議会定例会

四街道市

予定事項等が含まれていることや、11月22日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和5年第4回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、新たな「四街道市総合計画」の策定については、これまで実施した様々な市民参加手続でいただいたご意見等を踏まえ、現在、基本構想案及び基本計画案の策定作業を進めているところです。今後、四街道市総合計画審議会において、ご意見をいただき、必要な修正を行った上で、1月からパブリックコメントを実施する予定で、作業を進めています。

市庁舎整備については、基礎部分の工事が完了し、現在は、1階と2階の躯体工事を行っているところです。今後も安全に留意し、7年度中の事業完了に向け、整備を進めてまいります。

次期ごみ処理施設については、市の検討状況や考え方を関係区・自治会に対し説明を重ね、ご理解いただけるよう努めるとともに、それぞれの整備手法の総合的な評価に向けた作業を進めています。また、土壌汚染対策法に基づく区域指定に向け、土壌等調査に係る委託契約を締結するなど、準備を進めています。

自転車活用の推進については、「四街道市自転車ネットワーク計画」の策定に向け、11月に四街道市自転車計画協議会を開催するなど、協議会のご意見を踏まえながら、策定作業を進めています。

産業については、企業が立地できる産業用地の確保に向け、利活用の可能性がある土地の調査等を行う産業用地適地調査委託の契約を11月に締結するなど、新たな産業用地の確保に向けた検討を進めています。

「中学生が描く未来」の作文については、ご応募いただいた中から、優秀作品として選ばれた10作品の発表会及び表彰式を11月10日に開催しました。生徒の皆さんが作品に込めた四街道の未来への想いに触れ、とても感動しました。私自身、この想いをしっかり受け止め、今後のまちづくりに活かしてまいります。

「第2期四街道市教育振興基本計画」の策定については、四街道市教育振興基本計画策定委員会等でいただいたご意見を踏まえて作成した計画案について、12月下旬からパブリックコメントを実施する予定で、作業を進めています。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

【分野別の主要施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」
の分野でございますが、子ども家庭支援については、7年度を開始年度とする「四街道市こども計画」の策定に向け、子どもの貧困についての実態調査や子育て支援に関するニーズ調査を12月から実施する予定で準備を進めています。

高齢者支援については、「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第9期計画」の策定に向け、四街道市保健福祉審議会高齢者部会を開催し、計画素案に対するご意見をいただきました。

また、「聞こえ」に不安を感じる市民が安心して来庁できるよう、県内の自治体で初めての導入となる「軟骨伝導イヤホン」を10月23日から市役所や地域包括支援センターの8つの窓口を設置しました。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」
の分野でございますが、防災・減災については、地域防災訓練として、10月29日に区・自治会代表者及び避難所配備職員の参加による避難所運営ゲーム（HUG）を使用した訓練を実施し、避難所運営委員会の設立促進や避難所運営に関する市の体制強化等、地域防災力向上のための取組を進めています。

消防・救急については、市民の防火意識の高揚を図るため、11月11日、12日の両日に中央小学校を会場に、「消防フェスティバル四街道2023」を開催しました。放水やはしご車の乗車など、様々な体験イベントのほか、救助隊による救出訓練や消防団による消防操法訓練の演技を行いました。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」
の分野でございますが、子ども教育については、「命の教育」の一環として、12月10日の「世界人権デー」に合わせ、11月11日から12月10日まで、市内小中学校において「いじめ撲滅キャンペーン」を実施しています。期間中は、いじめ撲滅に向け、学校の実情に応じ、クラス討論会や学級スローガンを作るな

ど、児童生徒主体の活動を行っています。

生涯学習については、市民大学講座として、市制施行40周年記念誌「写真に見る四街道の歴史」を活用した公開講座や鹿放ヶ丘ふれあいセンターの見学を行うなど、幅広い世代の市民が学習できる機会を提供しています。

また、読書の楽しさを届けるため、これまで実施していたブックスタート事業に加え、2歳半のお子さんを対象に絵本をプレゼントするセカンドブック事業を11月から開始しています。

文化・スポーツについては、文化センターを会場に、10月21日から11月5日まで市民文化祭を開催しました。和太鼓やダンス、大正琴等の発表会のほか、書道や写真、短歌の展示を行うなど、市民相互の交流や芸術文化活動の振興を図りました。

また、体育の日の行事として、10月7日に総合公園体育館を主会場に「スポーツde健康大作戦」を開催し、体力測定や体験教室など、子どもから高齢者まで、誰でも簡単に様々な種目にチャレンジできるプログラムを実施しました。

11月19日には、「第2回四街道WALLABY RUN」を昨年度より規模を拡大して開催し、ゲストランナーとしてご参加いただいたPR大使である将棋棋士の木村一基九段や陸上系ユーチューバーの武田脩平さんをはじめ、多くのランナーの皆さんが、自然豊かな総合公園を駆け抜けました。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」の分野でございますが、環境保全については、「第3次四街道市環境基本計画」の策定に向け、四街道市環境審議会等でいただいたご意見を踏まえて作成した計画案について、12月下旬からパブリックコメントを実施する予定で、作業を進めています。

生活基盤については、排水対策として、大日桜ヶ丘37号線ほか2路線の道路排水施設整備の契約手続を進めています。

水道事業では、安定した水の供給を確保するため、旭ヶ丘地先ほか6件の配水改善工事等を進めています。

基本目標5「にぎわいと活力にあふれるまち」の分野でございますが、道路・交通については、側道北2号線及び大日大作岡18号線の舗装修繕工事が完了したほか、子どもたちの通学路の安全性を確保するため、南小学校区の通学路交通安全対策工事を発注しました。

市街地形成については、新たな「四街道市都市計画マスタープラン」の策定に

向け、10月から地域別懇談会を実施しています。また、イトーヨーカドー四街道店において、パネル展示やオープンハウス形式での説明会を開催するなど、市民の皆様に参加していただきながら、策定作業を進めています。

産業については、11月11日、12日の両日に、四街道中央公園を主会場に「第46回四街道市産業まつり」を開催し、関係団体のご協力の下、農作物や商工業製品の展示、販売等のほか、協力企業と連携した「産×学×官×民」を繋ぐイベントとして、「よつかいどうSDGsクイズラリー」を行いました。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」の分野でございますが、シティセールスについては、市の認知度向上と移住、定住の促進を図るため、9月に「成田伝統芸能まつり」、10月に「多古米グランプリ」に出展し、PRパンフレットのほか、うちわなどのロゴマークグッズを配布するなど、市の更なる認知度向上に努めているところです。

行財政運営については、6年度を開始年度とする「第9次四街道市行財政改革推進計画」の策定に向け、四街道市行財政改革審議会でもいただいたご意見を踏まえて作成した計画案について、12月下旬からパブリックコメントを実施する予定で、作業を進めています。

また、本年度で指定期間が満了となる公の施設の新たな指定管理者の選定については、10月に四街道市指定管理者選定評価委員会を開催し、各施設における指定管理者の候補者となる団体が選定されました。この結果を受け、6年度からの候補者を決定し、本定例会に指定管理者の指定に係る議案を提出させていただきましたところでは、

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、対話と現場主義を貫き、四街道市民の命とくらしを守り抜く市政運営を職員と一丸となって進め、四街道市の発展に全力を尽くしてまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年11月27日

四街道市長 鈴木 陽介